

2019 年 12 月

お客様各位

ベックマン・コールター株式会社
ダイアグノスティックス営業本部
ヘマトロジー統括部

LH 700 シリーズ

長期間使用しない場合（年末年始、ゴールデンウィークなど）の対処について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、装置を長期間使用しない場合の対処について、下記のとおりご案内させていただきます。ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先へご連絡いただきますようお願いいたします。

敬具

記

(1) 休日前ルーチン作業終了後の手順

・ シャットダウンおよびスタートアップ実施

シャットダウンを実施する。30 分程度クリーナーが装置内に充填された状態にする。

その後、**必ずスタートアップを実施**してください。

注1) スタートアップ後、装置本体の電源はオンの状態を推奨します。(24 時間毎にプライムが入るため) エラー発生時のアラーム音は止まらないので、貴施設の運用に合わせて電源オフにしてください。
(各試薬が十分量あること、廃液タンクが空であることを確認してください)

注2) パワーサプライユニット(コンプレッサー)のプレーカーは切らずに、オンのままにしてください。
(バッテリー切れ、CAL ファクター、時刻リセットを防ぐため)

注3) シャットダウンの状態で装置本体の電源をオフにした場合、プライムが入らず内部チューブが詰まる可能性があります。

(2) 休日明けルーチン作業前の手順

1) シャットダウン実施

2) スタートアップ実施

休日明けはバックグラウンドが外れる可能性があります。外れた場合、再度スタートアップを実施してください。

3) DIFF 及び Retic のデータが出なかった場合の対処 (試薬プライムを実施する)

DIFF 試薬:F14 および F15 を実施 Retic 試薬:F17 および F18 を実施

(3) その他、注意事項

- ・ 休日中に測定する場合は、通常の週始めと同様の手順を行ってください。
- ・ 休日中に測定後は、貴施設の運用に合わせて、シャットダウン、スタートアップを実施してください。

以上

お問い合わせ先

ベックマン・コールター株式会社 お客様サポートセンター
電話 0120-566-730 または 03-6745-4704
FAX 03-5530-8645
電話受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・その他休業日を除く)